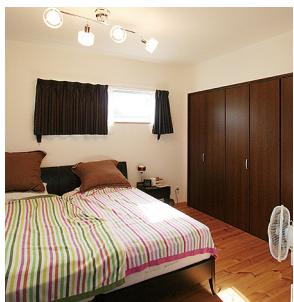
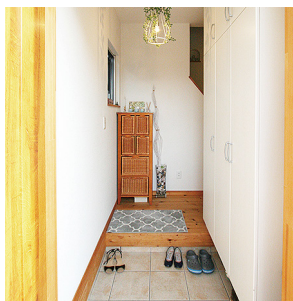


不安を解消できたことが大きな決め手になった。
この家で自分たちの幸せをたくさん見つけることができた。



Come Home Story

ご入居後の
お宅訪問
No.044
カムホームストーリー

高知市・Hさま邸
竣工:2011年6月
設計担当:岡本理絵



「人が決め手でした。こんな家を建てたいというイメージが伝わる人と家づくりがしたかったので」

Hさまご夫妻とは、岡本（設計コーディネーター）が前職で設計事務所を営んでいた頃からの付き合い。岡本がタイセイホームへ入社したことを知って「あの時の印象がすごく良かったので」と完成見学会に足を運んでくださり、〇年ぶりの再会を果たしました。その時に見たお家は岡本が設計コーディネートを担当したナチュラルなお家。以前のお住まいが木造設計だったこともあり、自然素材の家にこだわりがあったHさまご夫妻にしっくりきました。奥さまは「こんな家を建てたいというイメージが伝わる人と家づくりがしたかったのだ」と、他社で相談した時に感じた不安を解消できたことが大きな決め手になったと言います。また、建てたあとのアフターメンテナンスの面で安心できたことも心強かったそう。「よく来てくれて、しっかりやってくれる」と笑顔を見せてくださったHさまご夫妻です。

「岡本さんが一つひとつアドバイスしてくれて良かった」

オーダーメイドの家づくりは決めることが多く大変さを感じていたHさまですが、「岡本さんが一つひとつアドバイスしてくれて良かった」という二人三脚での打合せでした。ここに洗濯洗剤を置くと決めたら、「あとは大丈夫」と岡本が奥行や高さなどを図面に反映。「本当にピッタリでした!」とうれしそうなお奥さまです。リビングに設けたパソコンコーナーやキッチンカウンターの棚、シューズクローゼットは、見学会やタイセイホームの事務所を参考に「あれにしてください」と伝えました。実際に見てイメージを掴めたことで、迷うことも少なく決断することができました。LDKも最初は広くしようと思っていたHさまですが、「そうじも楽やし身の丈に合っていてコンパクトにして良かった」と、大満足しています。全体的に「ごちゃごちゃしないナチュラルシンプル」という奥さまのイメージを形にした内装は、余計な装飾はせずシンプルに。家具や置物で雰囲気を変えられるため、いろんな楽しみ方ができます。明るいクリアの木の色に映えるグリーンのイスとソファがナチュラルかわいい雰囲気、奥さまのやさしい雰囲気にぴったりのコーディネートです。

「不満はないです。楽しみが増えました。」

近い将来、再開発計画のため建て替えを予定しているHさま邸。Hさま好みの軒のないスタイリッシュな外観は、各窓に庇がないため、雨が強い日は窓が開けられないのが難点だと旦那さま。次の家では庇をつけようと考えています。何本もの竿が並ぶ釣部屋は「どうしても」と希望した旦那さまお気に入りの場所。好きなものを置いて好きなことができる一人の空間は男の理想。しずかに時間を忘れて没頭してしまいそうです。リビングの収納棚に目をやると、お友達と楽しそうにご飯をしているHさまご夫妻の写真がちらり。多い時は10人ほどが集まってリビングダイニングで肩を寄せ合い楽しい時間を過ごしています。アットホームな居心地のよさがあるのか、「みんな気兼ねなく来てくれます」と奥さま。畳コーナーでは子どもを寝かせることもできます。家を建てて楽しみが増えたと、やさしい笑顔がこぼれます。家づくりを経験してみて、「一つひとつこだわりすぎても全体をまとめるのは難しいから、プロのアドバイスを聞いたほうがいいものができる」と感じたと言います。この家で自分たちの幸せをたくさん見つけることができ「不満はないです」と話してくれたHさまご夫妻です。